

2021年10月18日

猪名川町人権・同和教育研究協議会
会長 伊藤 茂子

SNS上の人権差別の根絶について

猪名川町人権・同和教育研究協議会は、今から50年前に人権意識の高揚につとめ、部落差別をはじめとするあらゆる差別を解消し、民主主義を確立するため、人権・同和教育の研究と実践を目的として設立されました。

本協議会では、猪名川町における人権意識の向上に努めてまいりました。最近ではSNSを利用し個人の考えを容易に配信できるようになりましたが、残念ながら差別を助長し個人や特定の方々を不快な気持ちにさせるものが多くみられます。SNSでは、不特定多数の人々が閲覧し、一度配信された内容を削除することは容易なことではありません。

猪名川町人権・同和教育研究協議会は、このような状況を危惧しており、改めて人権教育の重要性を再認識するとともに、全ての人の人権が尊重され差別の無い町づくりを目指し、猪名川町と協働で同和問題を始めとして様々な人権問題に取り組んでまいります。